

『第5回学生が選ぶインターンシップアワード』企業応募データ ①



企業・団体情報	
管理ID	200310
上場区分	非上場
従業員数	100～300人未満
メイン業種	ホテル・旅行

ISタイトル		
【日本の宿 古窯】旅館＝おもてなし！？いいえ、違います！（全４日コース）		
オリエンテーション 事前学習（実施項目）		
業界・企業・仕事内容の説明 インターンシップの内容説明 インターンシップ参加目的の明確化 職業適性・自己理解などを深めるワーク 人事や社員による講義・レクチャー 社員との交流・座談会		
オリエンテーション 事前学習 内容詳細（自由記述）		
特になし		
インターンシップ 実施項目		
【実務体験】実際の業務を一部実施 【疑似体験】課題に対するグループワーク（企画立案、課題解決、プレゼンなど） 【交流】社員との座談会 【その他】職業適性・自己理解などを深めるワーク 【その他】人事や社員による講義・レクチャー 【その他】就職活動に対するアドバイス・レクチャー		
インターンシップ 内容詳細（自由記述）		
グループ施設を３施設それぞれで就業体験		
1日目 会社概要説明 インターンシップでのゴール共有 取り組むミッション共有 【1施設目】ミーティングに参加 職場の先輩とペアになってチェックイン、おでむかえ業務 取り組んだミッション共有		
2日目 【2施設目】職場の先輩と職場の先輩とになって業務 取り組んだミッション共有 カリキュラムは終了しているが先輩の給仕を体験しながらの食事 宿泊		
3日目 着付けを行い、チェックアウトのお客様のお見送り		
4日目 【3施設目】職場の先輩と職場の先輩とになって業務 ミーティングに参加 先輩社員とペアになって業務 午後4日間の振り返りと取り組んだミッションについて発表 就活生に向けてのアドバイスと人事より全体フィードバック		
後日 各施設の担当者からのフィードバック		
協力社員数	8	人
協力社員の属性		
課長（マネージャー） 主任（チームリーダー） 若手社員		
具体的社員交流		
若手社員との座談会 現場社員のミーティングに参加 若手社員とペアになり業務体験 人事とのワークショップ		

NO. 200310

インターンシップ情報					
開催月	2021年2月				
実施回数	2 回	学生の受入日数	4 日	総受入人数	10 人
対象属性（文理）	特に対象とする学部はない			単位認定	いいえ
低学年参加	大学1・2年生にも積極的に募集を行った			産学連携	いいえ
他企業などとの連携か？	いいえ	報酬・支給	宿泊費の支給あり 食事代の支給あり	実働時間と賃金	古比で運営する「日本の宿 古比」にて実働に1泊して頂きました。
実施形式	全て対面で実施				

フィードバック手法			
グループに対する口頭でのフィードバック 個人に対する書面（評価シート等）でのフィードバック			
フィードバック時間	10分～20分程度	フィードバック頻度	プログラム期間中複数回実施した
フィードバック内容詳細（自由記述）			
各施設で担当してもらった社員からフィードバックを回収し、その内容を学生1人ずつにお伝えしました。			
フォローアップ 事後学習（実施項目）			
学生自身によるインターンシップ経験の振り返り・学びの言語化 学生全体に対する評価・フィードバック			
フォローアップ 事後学習（自由記述）			
グーグルフォームを使って後日インターンシップの感想と取り組みに対するフィードバックをいただいた。			
後日、一人一人に取り組み戦隊へのフィードバックと個人フィードバックを郵送でお送りした			
工夫ポイント（自由記述）			
旅館という「接客業」と結びつくことが多かったため、古窯グループで山形県を盛り上げるために手掛けている他事業（ご当地プリン、グランピングなど）についても感じていただけるプログラム設計になるよう工夫しました。また、当社の事業は実際に社員が企画立案して決定し、実現している点が大きな特徴のため、事業構想の流れを学べるワークショップを組み込みました			
教育的効果（自由記述）			
「ワークショップでの座学」と「施設での業務体験」を通して、マーケティングの視点のインプットとアウトプットを行っていただきました。また、座学の中で「社会人基礎力」についてお伝えし、4日間のインターンシップを通して「社会人として生きる視点」のインプットとアウトプットを行っていただきました。			
改善活動（自由記述）			
今後はウィズコロナの中でも同様の密度のインターンシップを実施できるよう、WEBと対面のハイブリッド開催を検討中です。			